

簿記検定講座

BOOKKEEPING

TAC LICENSE SCHOOL

受講ガイド

通学・通信共通

2023年11月～

3級・2級：2023年11月受講～

1級：2024年合格目標

TAC WEB SCHOOL マイページにご登録ください

登録方法の詳細は別冊「TAC利用ガイド」をご参照ください。

マイページ
で
できること

Web動画視聴

Web講義視聴
と
学習状況の進捗管理
も
できます！

ネット試験対策

充実した3級2級の
ネット試験対策
ツールが
利用いただけます！

成績表の閲覧

提出された一部の
演習・答練は、
採点后に各自で閲覧
いただけます！

関連情報の入手

試験申込に関するご案内
や講座からのお知らせ
などの情報を
入手できます！
メールでもお届けできます。

受講終了まで大切に保管してください

TAC

日商簿記検定試験について

必ずご確認ください

日商簿記検定試験は、統一試験およびネット試験(3級・2級のみ)にて実施されます。

統一試験は、例年、6月の第2日曜日、11月の第3日曜日および2月の第4日曜日に実施されます。ネット試験は、随時申込受験となります。

本試験の概要につきましては、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。

なお、**受験申込手続きは必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

	統一試験 (紙の試験)	ネット試験 (PC の試験)
受験資格	制限なし	制限なし
申込方法	インターネットでの申込み、商工会議所窓口での申込みなど、各商工会議所により申込手続き方法は異なります。必ずホームページにてご確認ください。 各商工会議所にて申込期間も異なります。また、申込期間内であっても定員締切に伴う申込停止が発生する場合がありますため、ご注意ください。 なお、TACでは、「団体申込」を実施しております。詳細は、TAC作成の申込要項にてご確認ください。	インターネットでの申込みおよび会場への問い合わせでの申込みとなります。 インターネット申込みの場合、「テストセンター」の全国統一申込サイトから、受験希望日時、受験希望会場、受験者情報などを入力いただき、クレジットカード、コンビニ払いにより受験料および申込手数料を決済します。
受験料 (税込)	(3級) 2,850円 (2級) 4,720円 (1級) 7,850円 なお、商工会議所により事務手数料等が別途発生する場合があります。	(3級) 2,850円 (2級) 4,720円 なお、インターネット申込みの場合、事務手数料550円が別途発生します。
試験日	年に3回実施 (6月の第2日曜日、11月の第3日曜日、2月の第4日曜日) なお、2月は1級の実施はありません。	申込み専用サイトにて、受験希望日を選択します。なお、受験会場により、受験可能日は異なります。
試験時間	(3級) 60分 (2級) 90分 (1級) 180分	(3級) 60分 (2級) 90分
合格発表	3級・2級は試験後約2～3週間後に、1級は試験後約2か月後に発表となります。合格発表日は商工会議所により異なるため、詳細はホームページにてご確認ください。	試験終了後、自動採点のうえ、その場にて合否判定が出ます。
電卓および筆記用具	計算器具は、電卓もしくはそろばんが使用できます。筆記用具については、黒鉛筆(HもしくはHB)、シャープペンシル、消しゴムに限ります。	計算器具は電卓のみ使用できます(そろばんは持込不可)。筆記用具については、各テストセンターの指示に従ってください。

(2023年11月現在)

◆日商簿記検定試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

日本商工会議所・各地商工会議所 ホームページ <http://www.kentei.ne.jp/>

(所在地・お問い合わせ先は、商工会議所により異なります。各地のホームページをご参照ください。)



はじめに

この度は、TAC簿記検定講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから簿記検定試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC簿記検定講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC簿記検定講座

簿記検定講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|--------------------|-----|
| 1. 会員証について | P04 |
| 2. 講義・教材について | P06 |
| 3. 演習・答練について | P14 |
| 4. 公開模試について | P15 |
| 5. 質問・相談について | P15 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P19 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P21 |
| 8. 教育訓練給付制度について | P23 |
| 9. 簿記検定講座オリジナルサービス | P27 |

教室講座編

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P34 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P36 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P37 |

ビデオブース講座編

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について | P40 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P41 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P41 |

通信メディア編

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 教材発送について | P44 |
| 2. 答案添削の流れ | P45 |
| 3. i-support | P50 |
| 4. スクーリング | P51 |

オリエンテーション編

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 学習に先立って | P54 |
| 2. 学習の進め方 | P57 |
| 3. 試験への取り組み方 | P59 |
| 4. 日商簿記検定3級の傾向と対策 | P62 |
| 5. 日商簿記検定2級の傾向と対策 | P65 |
| 6. 日商簿記検定1級の傾向と対策 | P70 |

巻末

1. 住所変更手続き（変更届出書）
2. 質問カード
3. 新規入会者紹介制度
4. 合格報告のお願い
5. 日商簿記検定関連資格のご案内
6. 簿記検定講座公式LINEのご案内
7. 日商簿記ステップアップ割引
8. NEXT割引
9. お問い合わせ先一覧
10. TAC MAP

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。登録をまだ行われていない場合は、[\[http://portal.tac-school.co.jp\]](http://portal.tac-school.co.jp)にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOLをご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. 講座開始日と受講期間
2. 会員証について
3. マイページ登録について
4. 講義出席状況の確認
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 教材を紛失した場合
9. 住所等を変更される場合 ※
11. TAC利用上の注意事項
12. 災害時の対応・行動

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブースの利用方法
5. ビデオブースの予約

通信メディア編

1. 教材発送について
2. TAC WEB SCHOOL 利用方法
3. TAC WEB SCHOOL に関するFAQ

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は当受講ガイド巻末に収録しています。

通学メディア・通信メディア共通編

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりにお出席したものと扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。

教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。

ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものと扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

2023年11月現在

講義名		内 容	3・2級ステップ合格本科生(レ)	2級ダイレクト合格本科生	3級合格本科生	3級合格本科生 PLUS	3級商簿講義	3級商簿講義 PLUS	3級直前対策	3級解法テクニック講義	3級合格モバイルコース	3級スッキリパック	3級みんな欲しパック
3級	3級商簿講義	出題頻度の高い論点を中心に3級合格のために必要な基礎知識を身につける講義です。	●	●	●	-	●	-	-	-	-	-	-
	3級商簿講義 PLUS	1回の講義の進捗を緩やかにし、問題集(トレーニング)を扱いながら自宅での復習もフォローする講義です。	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-
	3級モバイル講義	1回約10分で、テーマごとのポイント学習ができる講義です。短時間で効率的に学習できます。	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-
	3級ポイント解説Web講義	1回約30分で、テーマごとのポイント学習ができる講義です。 スッキリとみんな欲しは異なるWeb講義です	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
	3級解法テクニック講義	本試験レベルの問題集をもとに、解答力をさらに養成する講義です。	●	-	●	●	-	-	-	●	●	-	●
	3級総まとめ講義演習	本試験の傾向を踏まえた対策・解法テクニックを学習する講義です。	●	-	●	●	-	-	●	-	-	-	-
	3級プレ答練	解法力完成答練の前に問題の解き方の手順を確認する講義です。 (配付・解説動画のみ)	●	-	●	●	-	-	●	-	-	-	●
	3級解法力完成答練	本試験形式の問題演習を通して時間配分や解答手順の確認と同時に重要論点の再確認をします。	●	-	●	●	-	-	●	-	-	-	●

各コースで実施する講義に●印がついています。

講義名		内容	3・2級ステップ合格本科生(ヒ)	2級ダイレクト合格本科生	2級合格本科生	2級講義ハック	2級直前対策	2級スタートアップ講義	2級解法テクニック講義	2級合格モバイルコース
2級	2級スタートアップ講義 (2024年2月合格目標までの名称は「3級復習講義」)	2級の学習開始前に3級の学習内容を効率的に学習できる講義です。	-	-	●	-	-	●	-	-
	2級商簿講義	出題頻度の高い論点を中心に2級合格のために必要な商業簿記の基礎知識を身につける講義です。	●	●	●	●	-	-	-	-
	2級工簿講義	出題頻度の高い論点を中心に2級合格のために必要な工業簿記の基礎知識を身につける講義です。	●	●	●	●	-	-	-	-
	2級モバイル講義	1回約30分で、テーマごとのポイント学習ができる講義です。テンポよく総復習でき全体像が掴めます。	-	-	-	-	-	-	-	●
	2級解法テクニック講義	本試験レベルの問題集をもとに解答力をさらに養成する講義です。	●	●	●	-	-	-	●	●
	2級総まとめ講義演習	総合問題を通じて本試験の傾向を踏まえた対策・解法テクニックを学習する講義です。	●	●	●	-	●	-	-	-
	2級プレ答練	解法力完成答練の前に問題の解き方の手順を確認する講義です。	●	●	●	-	●	-	-	-
	2級解法力完成答練	本試験形式の問題演習を通して時間配分や解答手順を確認すると同時に重要論点の再確認を行います。	●	●	●	-	●	-	-	-

各コースで実施する講義に●印がついています。

2024年・2025年目標

講義名		内 容	1級合格本科生	1級講義ハック	1級直前対策	1級全国公開模試	1級収益認識対策セミナー	工簿・原計数式マスター講義	1級のための2級復習講義	1級レベルアップ答練
1 級 初学者	1級のための2級復習講義	1級の学習開始前に2級の学習内容を効率的に確認できる講義です。	●	-	-	-	-	-	●	-
	講義 (商会)	1級合格のために必要な商業簿記・会計学の各内容を身につける講義です。 また、講義内で定期的に基礎答練を実施し、総合問題への対応方法・解法テクニックも身につけます。	●	●	-	-	-	-	-	-
	講義 (工原)	1級合格のために必要な工業簿記・原価計算の各内容を身につける講義です。 また、講義内で定期的に基礎答練を実施し、総合問題への対応方法・解法テクニックも身につけます。	●	●	-	-	-	-	-	-
	直前講義演習 (商会)	的中答練の前に、改正論点の講義と重要論点の復習を行います。	●	-	●	-	-	-	-	-
	直前講義演習 (工原)	的中答練の前に、基礎論点の再確認と重要論点の復習を行います。	●	-	●	-	-	-	-	-
	的中答練 (商会・工原)	本試験形式の問題演習を通して時間配分や解答手順を確認すると同時に重要論点の再確認を行います。	●	-	●	-	-	-	-	-
	全国公開模試	本試験直前の実践演習の場として、TACの本試験予想に基づき、TAC受講生以外の方も受験する全国規模の本試験形式の予想模試です。	●	-	●	●	-	-	-	-
	[単科] 収益認識対策 セミナー	過去の本試験で出題された収益認識基準を分析し、問題を解きながら新基準の内容を解説します。※We b通信講座のみ	-	-	-	-	●	-	-	-
	[単科] 工簿・原計数式 マスター講義	1級の原価計算の重要論点である「部門別計算」や「意思決定」の一部で必要となる数式や数学の考え方を解説します。 ※We b通信講座のみ	-	-	-	-	-	●	-	-
	[単科] レベルアップ 答練	1級の標準的レベルの総合問題を早い段階から取り組むことで、基礎力の向上および演習の強化につとめます。	-	-	-	-	-	-	-	●

各コースで実施する講義に●印がついています。

2024 年目標

講義名		内 容	1級上級合格本科生	1級上級演習	1級直前対策	1級全国公開模試
1級 受験 経験者	上級講義 (商会)	商業簿記・会計学の出題予想に基づいた論点を重点的に学習しつつ、その他の論点も網羅的に復習する講義です。	●	-	-	-
	上級講義 (工原)	工業簿記・原価計算の重要論点を復習する講義です。また、講義内では、演習を用いながら問題への対応方法・解法テクニックを解説します。	●	-	-	-
	上級演習 (商会・工原)	本試験形式のハイレベルな問題演習を通じて、重要論点の確認を行うとともに、早い段階で直前期に向けて得点力を養います。	●	●	-	-
	的中答練 (商会・工原)	本試験形式の問題演習を通して時間配分や解答手順を確認すると同時に重要論点の再確認を行います。	●	-	●	-
	全国公開模試	本試験直前の実践演習の場として、TACの本試験予想に基づき、TAC受講生以外の方も受験する全国規模の本試験形式の予想模試です。	●	-	●	●

各コースで実施する講義に●印がついています。

2. コース別配布教材一覧

2023年11月現在

講義名		内 容	3・2級ステップ合格本科生(L)	2級ダイレクト合格本科生	3級合格本科生	3級合格本科生PLUS	3級商簿講義	3級商簿講義PLUS	3級直前対策	3級解法テクニック講義	3級合格モバイルコース	3級スッキリパック	3級みんな欲しパック	
3級	3級商簿講義	3級合格テキスト 3級合格トレーニング ミニテスト 実力テスト (通信メディアのみ)	●	●	●	-	●	-	-	-	-	-	-	
	3級商簿講義 PLUS	3級合格テキスト 3級合格トレーニング ミニテスト 実力テスト (通信メディアのみ)	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	
	3級 モバイル講義	3級合格テキスト 3級合格トレーニング	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	
	3級ポイント 解説Web講義	スッキリわかる日商簿記3級 スッキリわかる本試験予想問題集	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-
		簿記の教科書 日商3級 簿記の問題集 日商3級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●
	3級解法 テクニック講義	合格するための本試験 問題集	●	-	●	●	-	-	-	●	●	-	●	
	3級総まとめ 講義演習	3級総まとめ講義演習	●	-	●	●	-	-	●	-	-	-	-	
	3級プレ答練	3級プレ答練① (配付・解説動画のみ)	●	-	●	●	-	-	●	-	-	-	●	
3級解法力 完成答練	3級解法力完成答練①～③	●	-	●	●	-	-	●	-	-	-	●		

※教材の訂正情報について

配布教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの「[正誤情報](#)」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

講義名		内 容	3・2級ステップ合格本科生(レ)	2級ダイレクト合格本科生	2級合格本科生	2級講義、バック	2級直前対策	2級スタートアップ講義	2級解法テクニック講義	2級合格モバイルコース
2 級	2級スタートアップ講義 (2024年2月合格目標までの名称は「3級復習講義」)	2級スタートアップ講義テキスト	-	-	●	-	-	●	-	-
	2級商簿講義	2級商業簿記合格テキスト 2級商業簿記合格トレーニングミニテスト 実力テスト(通信メディアのみ)	●	●	●	●	-	-	-	-
	2級工簿講義	2級工業簿記合格テキスト 2級工業簿記合格トレーニングミニテスト 実力テスト(通信メディアのみ)	●	●	●	●	-	-	-	-
	2級モバイル講義	2級商業簿記合格テキスト 2級商業簿記合格トレーニング 2級工業簿記合格テキスト 2級工業簿記合格トレーニング	-	-	-	-	-	-	-	●
	2級解法テクニック講義	合格するための本試験問題集	●	●	●	-	-	-	●	●
	2級総まとめ講義演習	2級総まとめ講義演習	●	●	●	-	●	-	-	-
	2級プレ答練	2級プレ答練①	●	●	●	-	●	-	-	-
	2級解法力完成答練	2級解法力完成答練①～④	●	●	●	-	●	-	-	-

2024年・2025年目標

講義名	内容	1級合格本科生	1級講義ハック	1級直前対策	1級全国公開模試	1級収益認識対策セミナー	工簿・原計数式マスター講義	1級のための2級復習講義	1級レベルアップ答練
1級のための 2級復習講義	2級商業簿記合格テキスト 2級商業簿記合格トレーニング 2級工業簿記合格テキスト 2級工業簿記合格トレーニング	●	-	-	-	-	-	●	-
講義 (商会)	1級合格テキスト商会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 1級合格トレーニング商会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 1級合格テキスト解答用紙商会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ミニテスト 基礎答練①～④	●	●	-	-	-	-	-	-
講義 (工原)	1級合格テキスト工原Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 1級合格トレーニング工原Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 1級合格テキスト解答用紙工原Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 原価計算基準レジュメ ミニテスト 基礎答練①～④	●	●	-	-	-	-	-	-
1級 初学者	直前講義演習 (商会)	●	-	●	-	-	-	-	-
直前講義演習 (工原)	直前講義演習冊子	●	-	●	-	-	-	-	-
的中答練	(各科目)的中答練①～⑤	●	-	●	-	-	-	-	-
全国公開模試	全国公開模試 問題 解答解説冊子	●	-	●	●	-	-	-	-
収益認識対策 セミナー	講義録 (Web通信講座のみ)	-	-	-	-	●	-	-	-
工簿・原計数式 マスター講義	講義録 (Web通信講座のみ)	-	-	-	-	-	●	-	-
レベルアップ 答練	(各科目)レベルアップ答練①～⑤	-	-	-	-	-	-	-	●

2024 年目標

講義名		内 容	1級上級合格本科生	1級上級演習	1級直前対策	1級全国公開模試
1級 受験 経験者	上級講義 (商会)	1級合格テキスト商会Ⅰ 1級合格トレーニング商会Ⅰ 1級合格テキスト商会Ⅱ 1級合格トレーニング商会Ⅱ 1級合格テキスト商会Ⅲ 1級合格トレーニング商会Ⅲ	●	-	-	-
	上級講義 (工原)	1級合格テキスト工原Ⅰ 1級合格トレーニング工原Ⅰ 1級合格テキスト工原Ⅱ 1級合格トレーニング工原Ⅱ 1級合格テキスト工原Ⅲ 1級合格トレーニング工原Ⅲ 原価計算基準レジュメ	●	-	-	-
	上級演習 (商会・工原)	上級演習①～⑥	●	●	-	-
	的中答練 (商会・工原)	的中答練①～⑤	●	-	●	-
	全国公開模試	全国公開模試 問題・解答解説冊子	●	-	●	●

3 演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

※※は添削課題です。 ※3級・2級の実力テストは通信メディアのみとなります。

講座名称	演習・答練	合計
3級みんな欲しパック	3級プレ答練(配付・解説動画のみ) 3級解法力完成答練(第1回のみ) *	1回 1回
3級合格本科生/ 3級合格本科生PLUS/ 3・2級ステップ合格本科生 (3級)	3級実力テスト* 3級総まとめ講義演習(冊子) 3級プレ答練(配付・解説動画のみ) 3級解法力完成答練*	1回 2回 1回 3回
2級合格本科生/ 3・2級ステップ合格本科生 (2級)	2級実力テスト* (商簿: 1回/工簿: 1回) 2級総まとめ講義演習(冊子) 2級プレ答練* 2級解法力完成答練*	2回 3回 1回 4回
2級ダイレクト合格本科生	3級実力テスト* 2級実力テスト* (商簿: 1回/工簿: 1回) 2級総まとめ講義演習(冊子) 2級プレ答練* 2級解法力完成答練*	1回 2回 3回 1回 4回
1級合格本科生	1級基礎答練* (商会: 4回/工原: 4回) 1級的中答練* (商会: 5回/工原: 5回)	8回 10回
1級上級合格本科生	1級上級演習(商会: 6回/工原: 6回) 1級的中答練* (商会: 5回/工原: 5回)	12回 10回
全経上級対策	答練(商会: 1回/工原: 1回) (講義録添付)	2回

※添削についての詳細はP.30「6. デジタル添削およびWeb閲覧サービス」、P.31「デジタル添削およびWeb閲覧のご案内」をご覧ください。

4 公開模試について

日商簿記1級コースでは、全国規模の公開模試を実施します。本試験の受験を予定されている方は、必ず受験しましょう。

※実施日についてはHP掲載の「簿記検定講座 日程表」をご参照ください。

※一般教育訓練給付制度の出席要件・添削課題には含みません。

- (1) **受験登録手続**：お申込みコースの中に**全国公開模試**が含まれている場合は、**公開模試専用**の受験番号を発番する「**受験登録手続**」が必要となります。

受験登録手続は、全国公開模試の約2ヵ月前から「TAC WEB SCHOOL」、各校受付もしくは郵送にて承ります。受験登録手続のご案内についても同時期より開始いたします。

※通信メディアを受講されている方は、自動的に**自宅受験**となります。会場受験へ変更の場合のみ、期日までに手続きを行ってください。

- (2) 講義パックのみお申込みの方は、別途お申込みが必要です。

受付開始は、全国公開模試実施日の約2ヵ月前からとなります。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. 教室講義前後（教室講座のみ）

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にてご用意していただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡ししてください。

2. 質問カード（ビデオブース講座、Web通信講座・DVD通信講座のみ）

巻末の質問カードに会員番号・氏名・質問事項を記入し、ビデオブース講座の方は各校受付窓口に、通信講座の方は郵送にてそれぞれご提出ください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約2週間程度で回答を郵送いたします。時期や内容により異なりますので、予めご了承ください。

※質問カードの提出締切は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

※質問カードが不足したときには、お手数ですがご自身でコピーしてご使用ください。
 ※本試験日間近のご提出の場合、本試験日までにご返却できない場合がございます。予めご了承ください。

※資料通信講座は対象外です。

3. 質問メール (Web通信講座・DVD通信講座のみ)

i-support 内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じく i-support 内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約1週間～2週間で回答します。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3**i-support」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

※資料通信講座は対象外です。

質問メール・質問カード利用に際しての上限回数 (質問メール・質問カードの合算回数となります)

	3級	3級 PLUS	2級	2級 ダイレクト	3・2級 ステップ	1級	1級上級
本科生	20回 講義期：10回 直前期：10回	25回 講義期：15回 直前期：10回	40回 講義期：30回 直前期：10回	50回 3級講義：10回 2級講義：30回 直前期：10回	60回 3級講義：10回 2級講義：30回 直前期：20回	80回 講義期：60回 直前期：20回	40回 講義期：20回 直前期：20回
講義バック	10回	10回	10回	—	—	10回	—
直前対策	10回		10回	—	—	20回	

※「日商簿記初級」「原価計算初級」2回、「3級スッキリパック」5回、

「3級合格モバイルコース」「3級みん欲しパック」10回、「2級合格モバイルコース」20回ご利用いただけます。それ以外の単科生は質問メール・質問カードはご利用いただけません。

4. 質問電話 (全コース共通 *3級スッキリ・3級みん欲しパックは対象外)

(1) 実施時間帯

電話番号は TAC WEB SCHOOL
 をご確認ください

○印：実施	月	火	水	木	金
14:00～17:00	○	×	○	×	○
18:00～20:00	○	×	○	×	○

- ① 土日、祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、お盆の期間はお休みとさせていただきます。予めご了承ください。
- ② 試験の実施日程や諸般の事情により、実施日程に変更が生じる場合がございます。その際は確定次第お知らせいたします。
- ③ 上記日時以外にお電話いただきましても、ご対応することはございません。また、各校受付にお電話いただきましても、ご対応することはできません。

(2) 質問電話利用時の流れ

— まず担当講師は、皆さんに以下について伺います —

- ①会員番号、お名前をお伝えください。
- ②受講されているコース名をお伝えください。
- ③受講されている学習メディアをお伝えください。

※上記の①～③が不明な場合は質問を受け付けることができません。ご注意ください。

— 次に、ご質問の箇所について明確にお話してください —

- ④科目名および質問したいテキストや問題集等の名称
- ⑤何ページ（科目名も含め）のどの部分について
- ⑥何をどのように疑問に思ったのか。

予めご自分の質問内容が整理されていますと、講師も短時間で回答できますし、より具体的に説明することが出来ます。

《注意事項》下記事項を予めご了承くださいますようお願い致します。

※ご質問の際、講師の指名等には応じかねます。

※多くの方にご利用いただくため、1コマ1回あたり 20 分程度のご利用をお願いする場合がございます。

※質問が集中し、実施時間帯であっても通話中となる場合がございます。

※17:00 もしくは 20:00 終了間際のご質問の場合、内容によっては翌営業日以降に対応をさせていただきます場合がございます。

※正確な回答に徹するため、講師が調べて確認するためのお時間をいただく場合がございます。その場合には、1度受話器を置かせていただきます。確認が終わり次第、質問を受けた講師から折り返し回答いたします。

5. 質問内容について

受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問にはお答えできません。

受け付けできない質問内容の場合は、回答をしないで返却させていただきます。予めご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問カード・質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問カード・質問メールは上手に使うって実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。質問が具体的であればあるほど、講師も確実に回答することができます。

6. 1級Zoom相談（全メディア共通）

Zoomを利用して1級担当講師と質問・学習相談を行う制度です。画面を共有しながら質問・相談ができますので、質問電話や質問メールとは違ったZoomならではの回答が得られます。

※事前予約制です。

※実施日程はTAC WEB SCHOOLでご案内します。

7. 「ガンバルメッセージ」について（Web通信講座・DVD通信講座のみ）

「ガンバルメッセージ」はご希望された方を対象に学習の進め方に関する相談内容に対し、メール（3・2級）・お電話（1級）にて返答させていただく制度です。講義・学習内容に関するご質問は上記、質問メール・質問カード、質問電話をご利用ください。ご利用方法等詳細は第1回の教材発送時にご案内致します。

8. 質問カード見本

- ①宛名欄：返却時にそのまま宛名として使用します。正確にご記入ください。
- ②使用教材・ページ数を必ずご記入の上、質問内容を具体的にご記入ください。

<キリトリ>

簿記検定講座 質問カード返却用データファイル

住所	〒101-0006 東京都千代田区三崎町3-2-18
氏名	水道橋 花子 様
会員番号	0123456789

<キリトリ>

簿記検定講座 質問カード

年 月 合格目標

<p>【通信メディア用】 ~ご協力をお願いします~ 右上の合格目標年月を必ずご記入ください。 回答対象：合格目標年月本試験日の2週間前までのTAC着分。 利用に際しての上層回数：受講ガイドP.17を参照してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>氏名</td> <td>水道橋 花子 様</td> </tr> <tr> <td>会員番号</td> <td>0123456789</td> </tr> </table> <p>申込コース 1級・1級上級・1級アドバンス 2級・3級・3級PLUS 科目：商簿・工簿・会計学・原価計算</p> <p>受講形態 Web通信講座・DVD通信講座</p> <p>教材 3級合格トレーニング</p> <p>科目 商業簿記</p> <p>ページ テキストVer. 14.0 p.25 問題5-8</p> <p><small>※コース、教材名は詳しく記入してください。 ※教材名のないもの、試験対策と直接関係のない質問は受付できません。 ※質問カード1枚につき、1件の質問にしてください ※裏面に返却先の住所氏名を記入してください。</small></p> <p>送付先 〒101-8388 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18 TAC 通信教育部 行</p>	氏名	水道橋 花子 様	会員番号	0123456789	<p>質問事項： 商品有高帳の問題は、資料に(売価)が与えられていて、 商品有高帳の記入の仕方を教えてください。 売価は自分のために資料に与えられていないのでしょうか？</p> <p><< ご質問ありがとうございました。裏面に返却先の住所と氏名を忘れずご記入ください。 >></p> <p>回答： 商品有高帳というのは、商品の原価と商品の増減および残高の管理を補助帳に なります。 売入欄・払出欄・残高欄は、原価を記入し、(売価)の資料は用い ないようにします。 商品有高帳の問題は、(売価)が与えられて売上総利益の計算が問われます。 売上総利益は売上高から売上原価を差し引くことで計算されますので、 その売上高(=売価×販売数量)を計算経路に(売価)を用いよう(ように)します。</p> <p style="text-align: right;">講師名： _____</p>
氏名	水道橋 花子 様				
会員番号	0123456789				

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース・学習メディアに応じて下表の通りです。

	本科生			パックス生・単科生		
	教室講座	ビデオブース講座	通信メディア	教室講座	ビデオブース講座	通信メディア
クラス振替出席フォロー	●	—	—	●	—	—
ビデオブース振替フォロー (500円/回)	◎	—	—	◎	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	●	—
クラス重複出席フォロー ※講義部分のみ	●	—	—	●	—	—
ビデオブース重複フォロー ※講義部分のみ	◎ (500円/回)	◎ (500円/回)	—	◎ (500円/回)	◎ (500円/回)	—
Webフォロー(※)	●	●	順次●	順次●	順次●	順次●
追っかけフォロー	●	●	—	●	●	—
ビデオブース生 教室出席フォロー (直前期教室出席制度)	—	● (直前期のみ)	—	—	—	—
通信生スクーリング (直前期のみ)	—	—	● ★1	—	—	— ★1
i-support	● (質問メール除く)	● (質問メール除く)	●	● (質問メール除く)	● (質問メール除く)	●
質問メール ※利用制限有	—	—	●	—	—	●
質問電話	●	●	●	●	●	● ★2
質問カード ※利用制限有	—	●	●	—	●	●
再受講割引制度	●	●	●	—	—	—
1・2・3級合格返金制度	●	●	●	—	—	—
1級合格祝賀金制度	●	●	●	—	—	—

「●」：標準装備 「◎」：有料サービス 「—」：該当なし

※ Webフォローは一部対象外のコース・学習メディアがございますが、順次、標準装備となります。詳細は「簿記検定講座パンフレット」をご確認ください。

★1 資料通信はご利用不可、3級みん欲しパックは1回ご利用可

★2 3級スッキリパック・3級みん欲しパックはご利用不可

クラス振替出席 フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です (手続き不要)。
ビデオブース 振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1講義500円(税込)]。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、当該講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席 フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です (手続き不要)。なお、講座の指定した講義に限ります。
ビデオブース 重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です。 [要予約・1講義500円(税込)]。なお、講座の指定した講義に限ります。
Webフォロー※1	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。
追っかけフォロー	開講日後に申し込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です(要予約・手数料不要)。
ビデオブース生 教室出席フォロー	直前期のカリキュラムに関して、教室講座に出席できる制度です。
通信生 スクーリング※2	TAC各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です。 会員証をお持ちの上、直接出席希望校舎にお越しください。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「講師からのメッセージ」のメニューから構成されています。 ※質問メールはWeb通信講座・DVD通信講座のみです。
質問電話	学習上の疑問点についてお電話で回答します。
質問カード	学習上の疑問点をご記入いただき、回答をご返送します。
再受講割引制度	本科生コースで受講された方が、次回以降の同一コースまたは同じ級の直前対策を再受講される場合、割引価格で受講できる制度です。受講料の詳細は「簿記検定講座パンフレット」にてご確認ください。教材改訂があった場合は、別途ご自身で購入いただけます。 (詳細はP.27 9 簿記検定講座オリジナルサービス内をご覧ください。)
1級・2級・3級 合格返金制度	1級・2級・3級の各本科生(3級・2級合格モバイルコースを含む)をお申込み後、お申込み前に受験(統一試験に限る)した級の合格が判明した場合、受講料を全額返金いたします(詳細はP.27 9 簿記検定講座オリジナルサービス内をご覧ください)。
1級合格祝賀金制度	1級本科生で受講され目標年月の統一試験に合格された場合、合格祝賀金を進呈いたします(詳細はP.27 9 簿記検定講座オリジナルサービス内をご覧ください)。

※1 【Web フォローで受講する場合の講義録閲覧について】

ポータル画面の「講義一覧」における「講義録」のPDFをクリックすると表示されます。
詳しくは、別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOLをご覧ください。

※2 【スクーリングで答練を受講する場合の注意事項】

教室にて答練を受講し提出された場合もデジタル添削を実施しており、Web上での閲覧になります。教育訓練給付制度を利用して受講中の方は、スクーリングに出席された教室では答案を提出せず、郵送にて提出してください。教室で提出された場合、提出率に加算されませんのでご注意ください。

7 各種サービス提供期限一覧

簿記検定講座

各種サービス提供期限一覧 [会員証記載の有効期限まで]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

例) 会員証有効期限	6月目標	6/30 (会員証記載)
	11月目標	11/30 (")
	2月目標	2/28 (")

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材受け渡し 請求期限	会員証記載の 有効期限	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。 ※棚卸時期により、期日が異なる場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース (フォロー) 視聴期限		ビデオブースのご予約は、 <u>有効期限の前日</u> までにお手続きください。
通信メディアの教材問い合わせ期限		期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等の問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画・講義音声ダウンロード 利用期限		期限後は講義などの視聴ができなくなります。 一部コースは お申込み目標月の翌月末日 です。
i-support 利用期限		期限後はご利用できなくなります。

サービス内容	期限	詳細
質問電話利用期限	会員証記載の有効期限	質問電話の実施時間帯は、 月・水・金【14：00～17：00／18：00～20：00】 です。
質問カード・質問メール	会員証記載の有効期限 <u>TAC必着</u>	本試験までに質問回答できるのは、 <u>本試験2週間前までのTAC必着分</u> とさせていただきます。
答案提出期限		本試験までにWeb掲載できるのは、 <u>本試験2週間前までのTAC必着分</u> とさせていただきます。
Web成績閲覧期限	会員証記載の有効期限	期限後はTAC WEB SCHOOL へのログインができなくなり、成績表が閲覧できなくなります。 一部コースは お申込み目標月の翌月末日 です。

注1：公開模試（自宅受験）の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注2：通信メディア受講で教育訓練給付金制度をご利用の場合、修了日まで答案を受付いたしますが、
答案の採点を希望される場合は、上記のとおり講座が定める期日までにご提出ください。

各自の修了日までに全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、通学メディア・通信メディア共通編「**8**教育訓練給付制度について」のページを参照してください。

※3級・2級「直前対策」は他のコースとは異なり、年度で【前期】【中期】【後期】となっております。

「3級スッキリパック」「3級みんな欲しパック」「3級合格本科生(通信メディアのみ)」の受講期間は3ヵ月となっております。

その他、個別に有効期限を設定しているコースもございます。

会員証に記載の有効期限をご確認くださいませようお願いします。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在TACで開講している講座は、「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度 [2023年10月現在]

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。制度ご利用にあたっては「TAC教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

1. 一般教育訓練対象コース

通学メディアはコースによって対象となる受講期間や開講月が異なります。制度ご利用をご希望の場合は「TAC教育訓練給付制度パンフレット」にて対象となる【コース名・開講月・試験目標年月】の組み合わせをご確認ください。

受講形態	対象コース
通学メディア (教室・ビデオブース)	3・2級ステップ合格本科生 ※1
	3・2級ステップ合格本科生ロング ※2
	2級ダイレクト合格本科生
	2級合格本科生
	1級合格本科生
通信メディア (DVD・Web)	3・2級ステップ合格本科生
	2級ダイレクト合格本科生
	2級合格本科生
	1級合格本科生
	1級合格本科生[1年コース]

※1 「3・2級ステップ合格本科生」は2級の目標月が、3級目標月の次回となるコースが対象です。

※2 「3・2級ステップ合格本科生ロング」は2級の目標月が、3級目標月の次々回となるコースが対象です。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要な事項をご記入の上、TACへご提出ください。講座のお申込みだけで、教育訓練給付制度申込の登録は完了していません。必ずご提出ください。併せてご本人確認のため、本人および住居の確認ができるものをご提示ください。郵送で提出する場合は、本人および住居の確認ができるもののコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただく事をお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

* 「3・2級ステップ合格本科生」の3級部分の講義は3級試験目標の期間内でご受講ください。3級部分の出席が5回未満の場合は修了要件を満たす事ができませんのでご注意ください。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は「TAC WEB SCHOOL」⇒「マイページ」⇒「学習記録」⇒「出席状況」にてご確認いただけます。修了日までに出席率80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。音声DLフォローやWebフォローなど通信形態での受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

修了日について

通学生の修了日は、対象コース全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日の約1週間後となります。各指定講座の修了日は、修了試験問題送付時にご案内いたします。※会員証に記載の「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに添削答案提出率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

答案の提出

添削答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は提出と認められませんのでご注意ください。

スクーリングに出席された場合、提出率の対象となる添削答案については教室で提出せず、通常通り郵送でご提出ください。

提出率の対象となる答案は以下のとおりです。各自の修了日までにお送りください。

通信講座の提出対象添削答案

講座名称	添削課題内訳 (※)	合計
3・2級ステップ 合格本科生 (受講期間8ヵ月)	3級実力テスト…1回 (3級総まとめ講義演習・3級プレ答練……自宅学習) 3級解法力完成答練……3回 2級実力テスト…2回 (2級総まとめ講義演習……自宅学習) 2級プレ答練……1回 2級解法力完成答練……4回	11回
2級ダイレクト合格本科生 (受講期間8ヵ月)	3級実力テスト…1回 2級実力テスト…2回 (2級総まとめ講義演習……自宅学習) 2級プレ答練……1回 2級解法力完成答練……4回	8回
2級合格本科生 (受講期間6ヵ月)	2級実力テスト…2回 (2級総まとめ講義演習……自宅学習) 2級プレ答練……1回 2級解法力完成答練……4回	7回
1級合格本科生 (受講期間6ヵ月・12ヵ月)	1級基礎答練……8回、1級的中答練……10回	18回

※ 添削課題の内容は変更になる場合があります。最新の情報は教材発送日程表もしくは送付明細書でご確認ください。

受講期間と修了日について

受講される講座の初回発送日から上記の受講期間を経過した期日が修了日となります。各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内します。

修了日まで答案を受付いたしますが、答案の採点を希望される場合は講座が定める期日までにご提出ください(詳細は [7](#)各種サービス提供期限一覧をご確認ください)。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※Web配信、各種フォローは、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

4. 教育訓練給付制度 修了試験について

修了試験は受講後半に [TAC WEB SCHOOL]⇒[学習フォロー]⇒ [Web 答練] で実施いたします。下記実施時期にアクセスしていただき、設定されている解答送信期限内に解答を送信してください。

簿記検定認定テスト (修了試験) 実施時期

【6月試験目標】4月中旬～5月中旬 【11月試験目標】9月下旬～10月下旬

【2月試験目標】12月下旬～1月下旬

※正答率60%以上に満たなかった方や期間内に解答できなかった方で追試をご希望の方は、校舎受付窓口もしくは給付金係にお申出ください。

※資格試験(本試験)の受験および可否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

5. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

6. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

7. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>

■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html

■TAC教育訓練給付制度パンフレット

・TAC各校舎にございます。 ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

「TAC教育訓練給付制度」パンフレット請求

TACカスタマーセンター

0120-509-117

平日・土日祝 10:00～17:00

9

簿記検定講座オリジナルサービス

◆各種制度

簿記検定講座では、様々な制度をご用意しています。ご自身の都合に合わせてご利用ください。
 なお、各種制度のご利用には、会員証が必要となります。また、各種割引制度は、代理店割引・他の割引制度・各種キャンペーンとの併用はできません。 予めご了承ください。

1. 再受講割引制度

本科生コースで受講を修了された方が、次期以降の同一コース、同じ級の直前対策を再度受講される場合には、受講料を割引します（通常受講料の約30%OFF）。

受講料の詳細は、パンフレット受講料一覧にてご確認ください。

●ご利用可能なコース

以前の受講コース	ご利用可能なコース
3・2級ステップ合格本科生 3・2級ステップ合格本科生(L)	3級合格本科生、3級直前対策、 2級合格本科生、2級合格モバイルコース、2級直前対策、 3・2級ステップ合格本科生(L)、2級ダイレクト合格本科生
2級ダイレクト合格本科生	2級合格本科生、2級直前対策、 2級ダイレクト合格本科生、2級合格モバイルコース
3級合格本科生 ※1	3級合格本科生、3級直前対策
3級早朝コース 現在は販売しておりません	
3級合格本科生PLUS	3級合格本科生PLUS、3級直前対策
2級合格本科生 ※1	2級合格本科生、2級合格モバイルコース、2級直前対策
2級上級合格本科生 現在は販売しておりません	
2級合格モバイルコース	2級合格モバイルコース
1級合格本科生	1級合格本科生、1級上級合格本科生、1級直前対策
アドバンス合格本科生 現在は販売しておりません	
1級上級合格本科生	

※1 3級合格本科生と2級合格本科生を両方受講されていた方は、3・2級ステップ合格本科生(L)、2級ダイレクト合格本科生も再受講割引対象コースとなります。

ただしe受付では再受講割引の適用ができません。校舎窓口または郵送でお申込みください。

【「再受講割引制度」ご利用上の注意点】

- ・「合格テキスト・合格トレーニング（TAC出版）」または「合格するための本試験問題集（TAC出版）」はお渡ししておりませんので、ご自身で教材をご用意ください。ただし、テキスト・トレーニング・本試験問題集は試験傾向に合わせて改訂・変更することがございます。改訂・変更があった場合は別途お買い求めください。使用するテキスト・トレーニング・本試験問題集のバージョンは「簿記検定講座パンフレット」をご確認ください。
テキスト・トレーニング・本試験問題集はTAC各校舎またはTAC出版書籍販売サイト「Cyber Book Store」でご購入いただけます。
- ※1級本科生には「1級合格テキスト・トレーニングセット」を本科生割引価格でご用意しております。e受付およびTAC各校舎または郵送で、コース申込みと同様の手続きでご購入いただけます。
- ・カリキュラム変更によりご利用いただけるサービス内容が変更になる場合がございます。

2. 合格返金制度（1級・2級・3級 各本科生／2級・3級合格モバイルコース）

本科生・モバイルコースをお申込み後、お申込み前に受験した統一試験の合格が判明した場合は、実際にお支払いされた受講料をご指定口座へ全額返金いたします。

※お申込みされた本科生・モバイルコースが受験級と同一の場合に限りです。

また、振込手数料などご返金にかかる費用はお客様負担となります。

- (1) ①会員証、②合格証書、③ご本人確認書類、④印鑑、⑤お渡し済み教材をご持参の上、受付でお手続きしてください。
- (2) 本試験合格発表後、2週間以内にお申し出ください。
合格発表と合格証書交付が異なる場合は、合格証書交付後2週間以内にお申し出ください。
- (3) 返金までに10日～2週間ほどお時間をいただきます。

3. 日商簿記ステップアップ割引制度

簿記検定講座各本科生を受講されていた方が簿記上位級または他資格へのステップアップの際に受講料が10%割引となる制度です。

※再受講割引で本科生コースをお申込みの方も対象となります。

※単科・パックでお申込みの方は対象外です。巻末のNEXT割引がご利用いただけます。

●ご利用可能なコース

以前の受講コース	日商簿記ステップアップ割引 対象コース					
	3・2級 ステップ合格 本科生(L)	2級 ダイレクト 合格本科生	2級 合格本科生	1級 合格本科生	1級上級 合格本科生	他資格の 対象講座※
3級 合格本科生	●	●	●	●	☆	●
3級合格本科生 PLUS	●	●	●	●	☆	●
3・2級ステップ 合格本科生 (L)	—	—	—	●	☆	●
2級ダイレクト 合格本科生	—	—	—	●	☆	●
2級(上級) 合格本科生	—	—	—	●	☆	●
1級 合格本科生	—	—	—	—	★	●
1級アドバンス 合格本科生	—	—	—	—	—	●
1級上級 合格本科生	—	—	—	—	—	●

★「1級合格本科生」から「1級上級合格本科生」へのお申込みは「1級再受講割引制度」がご利用いただけます。

☆日商簿記ステップアップ割引の適用可能ですが、受験経験者向けコースとなりますのでご注意ください。

※ 他資格の対象講座については、TACホームページをご確認いただきますようお願い致します。

【「日商簿記ステップアップ割引制度」ご利用上の注意点】

- ・当制度は、簿記検定講座「本科生」のお申込み日からご利用いただけます。
- ・簿記検定講座本科生コースへのステップアップ割引のご利用には、利用回数の制限および有効期限はございません。他講座受講後に簿記検定講座上位級をお申込みの場合も適用となります。
- ・簿記検定講座以外の講座へのステップアップ割引のご利用は、簿記検定講座本科生1コースにつき1回のご利用となります。なお、簿記検定講座本科生コースへのステップアップと併用も可能です。

	簿記検定講座へのステップアップ	他講座へのステップアップ
利用回数	制限なし	簿記検定講座本科生 1コースにつき1回
有効期限	期限なし	本科生受講期間中から受講された試験 目標月の翌年の同月最終日まで

4. 新規入会者紹介制度（特典：入会者・紹介者へ電子マネーギフト3,000円分）

TAC会員の方が、簿記検定講座1級合格本科生、1級上級合格本科生のいずれかに、TAC会員番号をお持ちでない方（TACで受講したことがない方）の入会をご紹介いただいた場合、紹介者・入会者にそれぞれ3,000円分の電子マネーギフトを差し上げます。詳細は、巻末をご覧ください。

※一部の提携校では当制度の運用は行っておりません（詳細は各提携校にお問い合わせください）。

※今後、特典内容は変更になる場合がございます。

※一般教育訓練給付制度をご利用される場合、受け取られた特典はハローワークに給付申請をする際に実質的な受講経費の値引きとして取り扱われ、申告する必要がございます。

5. 1級合格祝賀金制度

「1級合格本科生」「1級上級合格本科生」で受講され、目標月の統一試験で1級試験に合格された場合、合格祝賀金として20,000円を進呈いたします。

※直前対策などパック・単科は対象外です。

※学習メディアは問いません。

※一部の提携校（詳細は各提携校にお問い合わせください）・企業研修等は対象外です。

- (1) 申請期限内にTAC HPから「合格報告・アンケート」に入力をさせていただきます。
申請期限は、6月試験は8月末まで、11月試験は1月末までです。
- (2) 申請期限後（6月試験は9月上旬、11月試験は2月上旬）に簿記検定講座より必要書類並びに返信用封筒を送付します。
- (3) 必要書類一式（①返金依頼書、②ご本人確認書類（免許証等）のコピー、③1級合格証書のコピー）を簿記検定講座に返送していただきます。
- (4) 必要書類の到着後10日～2週間ほどでご指定口座に祝賀金をお振込みします。
※振込手数料はお客様負担です。

6. デジタル添削およびWeb閲覧サービス

簿記検定講座では、一部の級・メディアにおける演習・答練の返却は、答案用紙自体ではなく、Web上での閲覧とさせていただいております。

デジタル添削・Web閲覧対象答案 【2023年11月現在】

対象答案	
3級	3級実力テスト【通信メディアのみ】、3級解法力完成答練
2級	2級実力テスト【通信メディアのみ】、2級プレ答練【通信メディアのみ】、2級解法力完成答練
1級	1級基礎答練【通信メディアのみ】、1級レベルアップ答練【通信メディアのみ】、 1級的中答練、1級公開模試

デジタル添削およびWeb閲覧のご案内

1. 答案の閲覧について

一部の級・講座における演習・答練につきまして、ご提出いただきました答案は、Web上に掲載し、各自閲覧となります。教室や返却ボックスでの返却、郵送での返却はございません。

2. 答案の提出について

答案用紙の会員番号・氏名・生月日欄を必ずご記入ください。記載に不備がございますと答案データをWeb上に掲載できない場合がございますので、ご注意ください。また、通信メディアにおいて直前期教材の答案については、「データファイル」もあわせてご提出ください。

3. マイページの登録について

添削後の答案を閲覧いただく際には、WEB SCHOOLのマイページ登録が必要となります。マイページ登録の仕方については、別冊「TAC利用ガイド」をご覧ください。

4. 添削答案のWeb掲載について

ご提出いただきました答案は、答案提出後もしくは答案のTAC到着後、2～3週間で、ご登録いただきましたマイページに掲載されます。添削答案の掲載期間は、会員証有効期限の翌月末日まで閲覧できます。

5. 添削答案の掲載場所について

添削された答案は、WEB SCHOOLのマイページの「学習記録」→「成績表」欄に掲載されます。こちらのボタンよりお進みください。



6. 通信生で教育訓練給付金を利用されている場合

通信生の方が、スクーリングにて答練をご受講される場合には、お手数ですが、答案はお持ち帰りいただき、郵送にてご提出ください。教室にご提出いただいた場合、提出率に加算されませんのでご注意ください（受講ガイドP.51 「4」スクーリング」をご覧ください）。

教室講座編

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点・添削も受けられます。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。 (お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー (有料) ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末でWeb通信を受講する	Webフォロー(一部有料) ※順次、標準装備 ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類の採点・添削も受けられます。

ただし3級・2級の解法力完成答練、1級的中答練および1級全国公開模試はWeb添削・TAC WEB SCHOOLでの閲覧となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB WCHOOL をご参照ください。

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可) となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類の採点・添削も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

3. Web フォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇対象コース：各級合格本科生・パックス生

※一部未対応のコース・学習メディアがございます(2023年11月現在)

◇Web フォローは一部有料です。順次、標準装備となります。

◇Web フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。
<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web フォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※テスト類の採点・添削も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. **対象コース**：3・2級ステップ合格本科生（L）、2級ダイレクト合格本科生、3級合格本科生、2級合格本科生、1級合格本科生、1級上級合格本科生、1級・2級講義パック、3級商業簿記講義、
2. **対象講義**：講義（直前期を除く）
3. **回数**：各講義1回
4. **利用方法**：2つの方法でご利用できます。
 - (1) 他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー）。
 - (2) ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。
ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC WEB WCHOOL をご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

1. 教室講座で受講した場合

基礎答練・上級演習・プレ答練は自己採点となります。解法力完成答練(1級は的中答練)の採点については下記をご確認ください。

- ・教室講座内で実施しました3級・2級の解法力完成答練・1級の的中答練は、原則として、答案用紙での返却ではなく、TAC WEB SCHOOLにWeb掲載です。
- ・原則として講義実施日の約10日後に掲載いたします。なお、答練最終回については自己採点となります。
- ・詳細は、P.31「デジタル添削およびWeb閲覧のご案内」をご覧ください。

2. ビデオブースで受講(ビデオブース振替フォロー)した場合

基礎答練・上級演習・プレ答練の採点につきましては、解答・解説に配点箇所を示しておりますので、自己採点となります。

直前期の解法力完成答練(的中答練)等に関しましては、

- ・予め問題を解いてから、ビデオブースで解説講義をご視聴いただく
- ・ビデオブース予約時間内で、ビデオブースで問題を解いて解説講義をご視聴いただく
いずれかでご受講ください。

- ・校舎窓口にご提出された3級・2級の解法力完成答練・1級の的中答練は、原則として、答案用紙での返却ではなく、TAC WEB SCHOOLにWeb掲載です。
- ・原則として講義実施日の約10日後に掲載いたします。なお、答練最終回については自己採点となります。
- ・詳細は、P.31「デジタル添削およびWeb閲覧のご案内」をご覧ください。

※解法力完成答練は3級・2級の名称、1級は的中答練が該当します。

ビデオブース講座編

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

解答・解説に配点箇所を示しておりますので、いずれの答練・演習につきましても自己採点となります。

講義部分は、ミニテスト（3級、2級、1級）、基礎答練（1級）を講義録に添付しております。問題と解答解説が掲載されておりますので、復習用としてご利用ください。

直前期の解法力完成答練(的中答練)等に関しましては、

- ・ 予め問題を解いてから、ビデオブースで解説講義をご視聴いただく
- ・ ビデオブース予約時間内で、ビデオブースで問題を解いて解説講義をご視聴いただく
いずれかでご受講ください。

詳しくは通学メディア・通信メディア共通編「**3**演習・答練について」をご確認ください。

※解法力完成答練は3級・2級の名称、1級は的中答練が該当します。

2 答練・演習の教室振替について

直前期のカリキュラムに限り、ビデオブースに代えて教室講座に出席していただくことができます。是非、教室講座の受講生と一緒に答練・演習を受けてみてください。

教室講座開講校舎のみで、お手続は不要です。
会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、HP掲載の教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※定員に達したクラスについては、受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

※採点後の答案は、教室講座編「**3**答案の採点及び成績発表について」に準じて返却いたします。

3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

対象コース・対象講義等は下記をご確認ください。また、利用方法等が校舎によって異なる場合がございます。詳細は各校受付にお問い合わせください。

- 1. 対象コース：**3・2級ステップ合格本科生（L）、2級ダイレクト合格本科生、3級合格本科生、3級合格本科生PLUS、2級合格本科生、1級合格本科生、1級上級合格本科生、1級・2級講義パック、3級商業簿記講義、3級商業簿記講義PLUS
- 2. 対象講義：**講義（直前期を除く）
- 3. 回数：**各講義1回
- 4. 利用方法：**ビデオルームでのご利用となります。
※一回あたり500円（税込）の利用料金がかかります。
※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

通信メディア編

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOLをご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

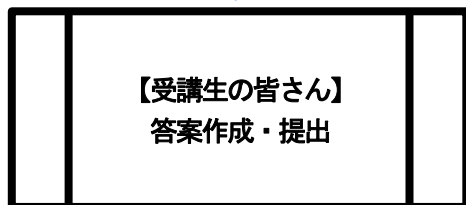
なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



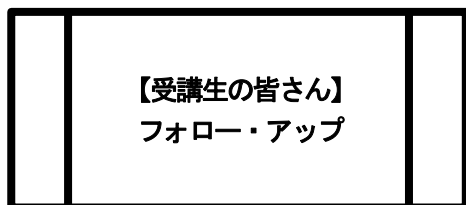
発送日程にしたがって問題が発送されます。



計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」参照）を過ぎますと、採点は行いませんので厳守してください。



提出された答案は採点して、TAC WEB SCHOOLマイページに掲載します。
■答案掲載までの目安は、TAC到着後、約2～3週間です。
■答案はTAC WEB SCHOOLマイページの「学習記録」→「成績表」より確認できます。
※答案用紙の郵送での返却はございません。



添削済み答案と解答・解説等で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

●提出課題の解答送付

送付日程に従って、問題と一緒に解答を送付します。

●提出課題の範囲

<3級・2級実力テスト(添削問題)>

コース 回数		3級	2級商業簿記	2級工業簿記
講義期	1	全 範 囲	全 範 囲	全 範 囲

<1級基礎答練>

コース 回数		1級 商業簿記・会計学	1級 工業簿記・原価計算
講義期	1	テキストⅠ	テキストⅠ
	2	テキストⅡ	テキストⅡ
	3	テキストⅢ(前半)	テキストⅢ(前半)
	4	テキストⅢ(後半)	テキストⅢ(後半)

※詳細は学習進度表でご確認ください。

<2級プレ答練>

コース 回数		3級	2級商業簿記	2級工業簿記
直前期	1	全 範 囲	全 範 囲	全 範 囲

<3級・2級 解法力完成答練/1級 的中答練>

コース 回数		3級	2級 商業簿記	2級 工業簿記	1級 商業簿記・会計学	1級 工業簿記・原価計算
直前期	1	全 範 囲	全 範 囲	全 範 囲	全 範 囲	全 範 囲
	2					
	3					
	4	—	—			
	5	—	—			

※詳細は「直前期演習出題予告表」でご案内致します。

●デジタル添削・Web閲覧

簿記検定講座では、一部の級・メディアにおける演習・答練の返却は、答案用紙の返送ではなく、Web上への掲載・閲覧とさせていただきます。詳細はP.31「デジタル添削およびWeb閲覧のご案内」をご参照ください。

デジタル添削・Web閲覧対象答案

【2023年11月現在】

対象答案
3級実力テスト【通信メディアのみ】 3級解法力完成答練
2級実力テスト【通信メディアのみ】 2級プレ答練【通信メディアのみ】 2級解法力完成答練
1級基礎答練【通信メディアのみ】 1級レベルアップ答練【通信メディアのみ】 1級的中答練 1級公開模試

2. 答案提出上の注意

答案をご提出いただく際は「データファイル」に必要事項等を記入し解答用紙を挟んでお送りください。問題用紙は送付しないでください。

自宅学習用に同じ問題と解答用紙が2セットある場合、デジタル採点用の解答用紙（色紙1枚）のみをお送りください。

データファイルには氏名・会員番号等を書く欄がありますので楷書で丁寧に、必ず記入してください。記入漏れ等があった場合、添削答案をWEB SCHOOLマイページ上に掲載できないことがありますのでご注意ください。

3. 答案作成上の注意

(1) 論文答案

簿記検定講座では論文答案の実施はございません。

(2) マークシート答案

簿記検定講座ではマークシート答案の実施はございません。

4. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご確認ください。

※教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日となります。

5. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にはない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は表に「簿記検定 答案在中」と朱書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18
TAC通信教育部 行

6. お問い合わせ

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、TAC通信教育部・答案管理担当までお願いいたします。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」など、フォロー体制は万全です。
※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]

[スマートフォン画面]



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。
※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[http://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。

なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

日商簿記検定講座では各本科生コースの通信受講生（Web・DVD）を対象とします。**各級直前期の講義・演習・答練**にて、教室講座の受講が可能となります。

（単科・パック（3級みん欲しパックはご利用可）でお申込みの方はご利用できません）

会員証をご持参の上、直接ご希望の開講校舎へお越しください。使用教材は、教室でもお受け取りいただけます。

※TAC提携校に来校される場合の日程は、直接提携校へお問い合わせください。また、定員に達したクラスについては出席をお断りする場合があります。事前に出席希望の各校舎へ事前にお問い合わせください。

コース	スクーリング回数
3級合格本科生	5回
3級みん欲しパック	1回
3級合格本科生PLUS	5回
3・2級ステップ合格本科生（3級）	5回
3・2級ステップ合格本科生（2級）	8回
2級ダイレクト合格本科生	8回
2級合格本科生	8回
1級合格本科生	12回
1級上級合格本科生	12回

※「資料通信講座」はスクーリングご利用対象外です

※1級合格本科生・1級上級合格本科生の全国公開模試は回数制限には入りません（会場受験の場合は要・受験登録手続き）。

- ◆スクーリングには、利用回数に上限があります。また、お申込みいただいている講座・コースにより利用回数の上限が異なりますのでご注意ください。

- ◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材をご持参の上、受講してください。
教室講座の日程表は、TACホームページに掲載しています。
予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。

- ◆答練・演習をスクーリングする場合、答案は教室で提出せず、通常通り専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。教育訓練給付制度を利用して受講中の方が教室で提出された場合、提出率に加算されませんのでご注意ください。

